



平成 26 年 2 月 28 日

各 位

会社名 株式会社テグ・ウエスタン・セラピューティクス研究所  
代表者名 代表取締役社長 日高 有一  
(コード番号:4576)  
問合せ先 取締役総務管理部長 上窪 彩子  
TEL 052-218-8785

## 「K-115」糖尿病黄斑浮腫を伴う糖尿病網膜症の 第Ⅱ相臨床試験登録のお知らせ

当社が創製した Rho キナーゼ<sup>(注1)</sup> 阻害剤「K-115」につき、ライセンスアウト先の興和株式会社が、一般財団法人日本医薬情報センターが運営する臨床試験情報を公開するためのウェブサイト「臨床試験情報」(<http://www.clinicaltrials.jp>)を通じ、第Ⅱ相臨床試験情報を公表したことをお知らせいたします。

興和株式会社により、本公表内容に則って第Ⅱ相臨床試験（以下、本試験）が開始されます。

本試験は、糖尿病黄斑浮腫<sup>(注2)</sup>を伴う糖尿病網膜症<sup>(注3)</sup>患者を対象に、K-115点眼液を点眼したときの眼血流動態へ及ぼす影響及び黄斑浮腫の改善効果を検討するものです。

なお、本登録による平成 26 年度 12 月期の業績予想への変更はありません。

以 上

## 用語解説

(注1) Rho キナーゼ (ROCK : Rho-associated, coiled-coil containing protein kinase)

Rho キナーゼはタンパク質リン酸化酵素 (プロテインキナーゼ) の1つであり、Rho-ROCK 情報伝達に基づく多彩な細胞応答の制御機構に關与する酵素です。

(注2) 糖尿病黄斑浮腫

糖尿病により網膜の毛細血管が傷害され、血液中の成分 (水分・タンパク質) が漏れ出し、黄斑と呼ばれる目の中心にあたる部分にむくみが生じた状態を黄斑浮腫と言います。黄斑部は視力にきわめて重要な場所であるため、黄斑浮腫が長期間続くと視力が大きく低下し、高度な視力障害や、失明を引き起こします。

厚生労働省の平成24年「国民健康・栄養調査」の推計によると、糖尿病が強く疑われる成人男女は約950万人にのぼることがあきらかになっており、糖尿病患者の9～10%が糖尿病黄斑浮腫を発症すると予測されております。

(注3) 糖尿病網膜症

糖尿病が原因で網膜が傷害され、視力が低下し、失明を引き起こす病気です。糖尿病網膜症は、糖尿病神経症・糖尿病腎症と共に糖尿病の三大合併症の1つといわれております。